

第218回 春風狂句

7月号の笠は

「覚えとらん」「せからしか」です。

お一人三句以内で6月10日(土)までに
受付にお出してください。お待ちしております。

選者 国府 良貝



❁ むぞらしか 何の悩みもない寝顔 鳥藤子

(評釈) 赤ちゃんの寝顔は いつ見たつちやよかね。

何の邪気もなく 安心して寝とる様子は そっただけで
心の癒さるる。こがん可愛か子の 未来のために

今 大人が せなんこつ の たくさんあつとじやなかるか。
みんなで 子供にツケば 残さんこつしよ。

❁ むぞらしか 真央ちゃん目指す 3才児 吉岡 広子

(評釈) 真央ちゃんの引退は 残念だったばってん 次から次に

若か人の出てくつとは たまがる。憧れて スケートを
始めた子供たちも多かつたらね。そういう意味でん

真央ちゃんな たいしたもんね。
まだよちよち歩きの時から スケート始むつと
やつば上手になつどね。がんばれ。

❁ むぞらしか やつと初孫 初節句 脇田 五典

(評釈) 今は 男の4人に1人が 生涯未婚というニューズば

最近見た。動物的にいうと 自分の子孫ば残していかんと
その種の未来は なからしか。ただ理屈はどうあれ

とにかく 孫はかわいかけん みんなで子供ば作るうて
言うたらバカばい て言われた。
ほんなこつて思うばってんね。

たくさんさんの投稿をありがとうございます。評釈は、勝手にイメージで

書かせていただいておりますので、お気に召さない場合があるかもしれませんが、お許しください。

❁ 仕方なし 人事を尽くした 努力した 杉野 裕志

(評釈) と言い切れるほど お前は取り組んだつか。

と聞かると いやそこまでは というこつこの多なかるうか。
うまくいかんと つい 他人や国の仕組みとかいったもんに
責任転嫁しよらんどか。結局 自分に嘘つかんで

地道な努力ば し続けるこつが 大事かこたるよ。

❁ 仕方なし 墓の修理は 後回し 令志 タエ子

(評釈) 確かに 墓参りに行くと 倒れたままのところも多か。

大きか地震で まだ余震も続きよる状態だけけん
ご先祖さんも 無理せんでよかて言いなはるよ。ただ
でくつ時だけでよかけん 元気な顔ば見すつと

安心しなはつとじやなかるか。

❁ 仕方なし 人手不足で 遅れとる 吉岡 広子

(評釈) 地震後 いっぺんに 依頼の増えて 手の回らんと

話ば よう聞く。人の足らんけん その分
人件費も上がつて 建築費も やおいかん
ごたる。遅れた上に 高かというのも

大ごつね。トホホ

初めての狂句参加もお待ちしております。

